

第 19 回雁坂峠越え秩父往還 145km のコースとして使用した登山道の修復について

NPO 法人スポーツエイド・ジャパン
代表理事 舘山 誠

去る 10 月 7 日（金）、第 19 回雁坂峠越え秩父往還 145km の山岳区間のコースとして使用した登山道の事後点検を当該登山道の管理者（埼玉県秩父環境事務所）と行い、修復すべき箇所、およびその修復の仕方についての指示を受けました。また、管理者と本来の登山道の下にできた脆い踏み跡の応急的閉鎖作業等を行いました。

なお、今回実施する修復については大がかりな工事の必要はなく、すべて主催者の手作業で行うものとなり、翌 8 日のスポーツエイド・ジャパン運営会議にてその作業日を 10 月 18 日（火）～20 日（木）とすることに決定しました。

当初、本件の全責任がスポーツエイド・ジャパンにある以上、その修復作業はすべてスポーツエイド・ジャパンが負うものでなければならぬとしていましたが、参加されたランナーの皆さまの「ぜひ、修復作業に加わりたい」との多くのありがたいお気持ちに答えるべきであること、また現場の状況を実見していただく方がよいとも思われるので、作業参加を希望する方のお申し出をありがたくお受けさせていただきたく存じます。それであれば、作業日を多くの方が参加可能な週末にすべきではありますが、週末は一般ハイカーの入山も比較的多いと思われること等から平日とさせていただきますことにしました。

以上のような設定になりましたが、お手伝いいただける方はスポーツエイド・ジャパン事務局まで電話、あるいはメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

今回の作業は前記期間で終了させますが、以後も雁坂峠に至る登山道については「雁坂みちを守る会」（仮称）をなるべく早い時期に結成し、その整備活動を続けていく所存です。今回の作業に参加したくとも日程的にそれがままならない方は、「雁坂みちを守る会」の仲間として今後の私たちの活動にぜひご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。（2016 年 10 月 12 日）